

ご挨拶



淡路市商工会会長
平松 章

皆様今日は。去日5月28日の総代会で任期3年目の年を迎えました。平成29年度の日本経済は、緩やかな回復傾向が続き雇用・所得環境の改善が伝えられました。

しかし一方で地域経済は業種・規模・地域によって未だ厳しい状況におかれています。また多くの商工会地域では、少子高齢化の人口減少等により、社会の構造的変化に直面し厳しい経営環境が続いております。

こうした中、経営者の高齢化、後継者不足などにより、今後10年間で70歳（平均退職年齢）を超える中小・小規模事業者の約半数が、後継者未定と言われています。

淡路市商工会においても同じ様な現状だろうと推察されます。地域経済をささえる商工業者の減少は、地域経済の衰退にとどまらず、農業漁業の将来不安・雇用・消費活動までもにも影響を

及ぼしかねません。我々だけではどうにもなりません。行政機関とも連携し、地域活性化を住民全体で取り組まなければなりません。

又、商工会を取り巻く今後の課題として『消費税の引き上げ』『消費税軽減税率の導入』『働き方改革』『小規模企業振興基本計画』等、国会の審理が山積されています。

小規模事業者の経営課題に対し『伴走型支援』『小規模事業者持続化補助金』『革新的ものづくり支援補助金』等を活用し、販路開拓・観光事業促進に力を入れ、淡路島は一つになり、青年部・女性部と共に、商工会として一層の連携を図り共に頑張りたいと考えます。

淡路市においては、新規創業者の支援施策により、新規創業者が増加してきております。

本商工会は商工業者に寄り添う伴走型支援に取り組み、チーフアドバイザーを活用し、事業者個々の経営をサポートします。

また組織の強化を図り会員増強運動を実施し、安定した組織運営に努めます。特に淡路島に來られる観光客の増加により、地場産品の紹介や販路拡大を図り、地域活力に繋げて参ります。

淡路市よりご支援いただいています。プレミアム付きふれあい商品券販売・地域ポイントカード

「がいなカード」の普及促進等、図って参ります。淡路市商工会に誇りを持ち、地域活性の増強に繋げるよう役員一同頑張りますので、関係機関・会員の皆様方のご協力よろしく、今後共にご支援ご鞭撻を重ねてお願い申し上げます。



女性部長
生田 政美

本年は平成という元号最後の年であり、また淡路市商工会女性部長として任期最後の年となりました。

平素より皆様には 女性部活動に際しまして、温かいご支援とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、我が国の景気はアベノミクス効果やオリンピック効果により回復基調にあるようです。【暮らしの広場展】に参加した折、淡路は観光等が良い兆しのお話を伺いました。

兵庫県商工会女性部連合会も組織化50周年の節目を迎え、11月7、8日には商工会女性部全

国大会のホスト県として兵庫県神戸で開催されます。

淡路から色々な情報を発信し、多くの効果が淡路にある事を願い、私達女性部は「元気に、明るく楽しい女性部」を合言葉に、これまでの商工会事業、女性部事業のワンコイン講習会、視察研修などの活動に加え、昨年末に青年部事業に参加し、改良を重ねました出汁の試飲も好評価を頂き、継続事業の【出汁の商品化】に向けて、次のステップに進めるよう取り組んでいます。

女性部情報誌である「ニュースレター」では女性部の活動の様子、これからの告知、部員の募集も随時しております。多くの皆様の情報交換の場となりますよう、皆様から是非 お知恵と素晴らしいアイデア、ご意見を頂戴したいと思っております。

商工業のオーナーであり、家庭におきましては主婦として、又母として中心的存在である私達女性には明るく強い信念をもって毎日を生き生きと【魅力ある女性部】として活動を展開し、誇りの持てる地域づくりのため、女性部の力を結集して地域振興活動に取り組んでまいります。

今後とも、さらなるご指導・ご鞭撻を心からお願ひ致します。ご挨拶と致します。

就任挨拶



青年部長
原田 純嗣

平成30年度青年部部長を務めさせて頂きます原田純嗣（はらだじゅんじ）と申します。一宮地区で食肉販売業を営んでおります。

商工会青年部は、多様な職種の手続き者、後継者が、業種の垣根を超えて意見交換、自身の成長、スキルアップできる絶好の場です。青年部活動を通して得られる、成功や失敗、苦労などを経験して得られる「気づき」は非常に価値のある財産になります。それらを仲間と共に共有し、自分たちをさらに成長させていきたいと思っております。

そして、自身の成長だけではなく、自社の発展、街の活性化につなげることを目的に活動していきたいと思っております。

